

令和8年度 公益財団法人福岡県中小企業振興センター
自動車サプライヤーデータベース構築業務 仕様書
【企画提案書作成仕様書】

1 業務の目的

本業務は、国の「自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」を活用し実施するものである。

公益財団法人福岡県中小企業振興センター（以下、「センター」という。）では、これまでの取組により九州の自動車サプライヤー企業の情報を収集してきたが、一元的な管理・集約ができておらず、今後の支援活動における効果的な情報活用に課題を抱えている。

そこで、これまで蓄積された多種多様な企業情報（Excel、PDF等）を回収・精査し、共通の分類や規格に基づいたデータのクレンジング及び一元的なデータベースの構築を行う。これにより、各企業の技術力や保有設備等の容易な比較・検索を可能とし、今後のサプライヤー支援の更なる効率化やセンター内での共通課題の分析等に活用することを目的とする。

2 委託業務の概要

- (1) 事業者データの整理・クレンジング
- (2) 一元管理データベースへの格納・最適化
- (3) 登録データの整合性検証（品質テスト・校正）
- (4) 管理・更新マニュアルの作成

3 委託期間

契約締結日から令和8年12月31日まで

4 内容

(1) 対象データ

- ①対象事業者数：500事業者程度
- ②データ形式：Excelファイル、PDFファイル及び付随する画像データ
- ③データの状態：

ア 現行データイメージの一例は別紙のとおり。

イ ただし、フォーマット内において、事業者ごとに独自にレイアウトの追加・変更等のカスタマイズを加えている箇所が存在するため、受託者はそれらを考慮したデータ抽出を行うこと。

(2) データ整理・クレンジング

- ①受託者は、センターから提供された企業情報を精査し、構築するデータベースの共通

仕様に合わせた形式に変換すること。

- ②4 (1) ③イのとおり、事業者ごとの表記ゆれや追加情報についても目視やスクリプト等で適切に検知し、一元管理に適した共通フォーマットへの集約（データのクレンジング）を正確に行うこと。
- ③保有設備の能力やサイズ等のスペック情報（自由記述形式）については、文字列から「数値部分」と「単位部分」をシステム処理等により自動判別・分離してそれぞれ独立したフィールドに格納すること。
- ④文字化け、表記揺れ（全角・半角の統一等）、データの明らかな欠落がある場合はリスト化し、センターと協議のうえ適切に修正すること。
- ⑤所在地情報等について、今後の多角的なデータ活用（位置座標データの付与等）に対応できるよう、適切なデータ形式へと標準化すること。
- ⑥単なるテキスト転記ではなく、データベース内の検索精度向上のため、Excel ファイル、PDF ファイルに混在するデータを、企業 No. 等で関連付けられたデータベース構造（企業・設備・技術・実績等）へ正確に分割・マッピングして格納すること。
- ⑦位置座標等を用いた集計・分析の基盤となる『登録事業者の住所から変換した緯度・経度（位置座標データ）』をデータ処理によって自動抽出し、データベースに付加して登録すること。

(3) 一元管理データベースへの格納・最適化

- ①4 (2) で変換した500事業者分のデータをデータベースへ登録すること。
- ②各事業者に紐づく製品画像や工場写真等のメディアファイルを、データの識別性を維持しつつ、将来的な電子閲覧時のシステム負荷を軽減するよう、適切な解像度・ファイル形式に圧縮・最適化したうえで、格納すること。
- ③初期登録時、各事業者データの管理・識別およびセキュリティ確保に必要な個別の企業 No. 等をデータベース内に正しく設定・格納すること。

(4) 登録データの整合性検証（品質テスト・校正）

- ①受託者は、確認用データベースにおいて、登録したすべてのデータが正しく反映されているか検証すること。
- ②検証項目
 - ア 独自変更のあったデータを含め、項目が欠落なくデータベースに反映されているか。
 - イ クレンジングされたデータベースが、企業 No. 等で関連付けられた、企業・設備・技術・実績・関連画像等が正確に格納されているか。
 - ウ 付与した位置座標データに誤りがなく、データ間の相互リンクが正常に機能するか。
 - エ 文字化けや画像のリンク切れがないか。
- ③データの整合性確認については、委託期間終了日の1ヵ月前までに、すべてのデータ

登録を完了した確認用データベースをセンターに提示し、センターの承認を得るまで繰り返し修正を行うこと。

(5) 管理・更新マニュアルの作成

専門的な知識を有しないセンター職員でも容易にデータベースの管理・更新ができるよう、データベース操作マニュアルを作成すること。

5 セキュリティ対策及び守秘義務

(1) 受託者は、本業務で取り扱う500事業者の情報（非公開の企業情報・個人情報、管理用情報等）を機密情報として厳重に管理すること。

(2) データの受け渡しを行う際は、暗号化されたストレージやパスワード付き暗号化ファイルを用いるなど、漏洩対策を徹底すること。

(3) 本業務の履行以外の目的にデータを使用してはならず、契約期間終了後は受託者側の環境から速やかにデータを消去・破棄すること。

6 成果物の提出

業務完了時に、以下の成果物を提出すること（CD-R、DVD-R、またはセンターが指定する電子的方法）。ただし、成果物を納品する際は、情報漏洩を防止するため、センターの指示に従い安全に受け渡しを行うこと。

(1) データベース

(2) データベース操作マニュアル

(3) データベース構築完了報告書

7 委託業務に関する留意点

(1) 本業務の範囲内において実施可能であり、かつ、目的に沿った提案を積極的に行うこと。

(2) データの校正に当たっては、責了とせず、センターが校了と判断するまで行うこと。

(3) 受託者は、報告書等の提出を求められた場合は速やかに提出すること。

(4) 受託者が本業務委託により制作したデータや写真、イラスト、文章等の著作権は、すべてセンターに帰属するものとする。

(5) 提案に当たっては、妥当性があり実現可能なものとなるよう、十分精査すること。

(6) 受託者は契約後、速やかに仕様書に基づいた実施内容、体制、工程表等を示した資料を作成し、提出すること。

(7) センターとの打ち合わせを必要に応じて行い、業務の進捗状況、計画等について報告を行うこと。

(8) 業務の遂行に関し、業務に必要な能力と経験を有する業務責任者を定め、必要な人員を配置すること。

- (9) 受託者は業務実施に当たって、データの漏えい、滅失及び事故等の予防に十分注意し、業務の信頼性及び安全性の確保に努めること。
- (10) 本業務の遂行にあたり、センターが別途実施する関連事業の円滑な推進に資するため、センターの指示に基づき、データベース仕様の共通化や作業スケジュールの整合性確保など、必要な情報共有および調整に適切に対応すること。
- (11) 委託料の支出内容について、帳簿や証拠書類を整備し、業務完了年度から起算して5年間保管すること。
- (12) 国、センター等が実施する調査等に協力すること。
- (13) 本仕様書に明示のない事項、又は業務上疑義が発生した場合は、両者協議のうえ業務を進めるものとする。
- (14) 本業務の実施に当たっては、関係法令及び条例等を遵守すること。

8 個人情報の保護

本契約の履行に関連する受託者独自の個人情報の取扱いについては、「保有個人情報取扱特記事項」の規定に準じ、個人情報の漏洩・滅失・毀損の防止、その他の個人情報の適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。

9 再委託の禁止

原則、第三者への再委託を禁止する。ただし、あらかじめセンターの書面による承認を得た場合は、業務の一部を再委託することができる。

10 その他

- (1) 業務の詳細・遂行、仕様書に定めのない事項については、その都度センターと十分に協議の上進めていくこと。
- (2) 事故・トラブル等が発生した場合は、速やかに対処の上、センターに報告すること。

九州〇〇〇〇工業(株)

<事業内容>
・事業内容、事業名称等を簡潔に記載

<加工分類>
・当てはまる分類に○をつけること
※種数選択可

<保有設備一覧>
・保有設備一覧
・工作機械、計測機器、評価機器、設計ツール など、保有している設備を記載

企業概要

<事業内容>
①射出成形金型の設計製作
②射出成形部品の製作、塗装、組立
③各種自動化設備の設計製作、DX対応

企業概要

設立年月日：1945年(昭和20年)1月1日
所在地：〒123-4567 福岡県福岡市東区東公園1-1 (福岡工場)
TEL 092-111-2222
E-mail abc-kogyo@joho.co.jp
URL https://www.abc-kogyo.co.jp

本社所在地が九州以外の場合は、九州の事業所の所在地を記載

資本金：5,000万円
年商：30億5,000万円
従業員数：180名
代表者：代表取締役 福岡太郎

自動車関連の実績： ■車(製品：内装品、サスペンション等)
□過去に実績有(製品：)
□無

交通アクセス： 異議訂インスターより5分

その他拠点の所在地：
(本社) 〇〇〇工業 〇〇〇工業
〒123-4567 東京都富士郡富士町1-1
TEL 03-1234-5678

(中津工場) 〒123-4567 大分県中津市中央1-1
TEL 092-123-5678

最終更新日：2026年1月7日

保有設備一覧

機械名	メーカー	型式	スペック	最大ワークサイズ	台数
射出成形機	日精工業	FY500II	500t	約1500cm ³	1
射出成形機	B4精研	J450DS-1000型	450t	約700cm ³	1
射出成形機	B4精研	J180EとSP	180t	約250cm ³	1
射出成形機	フナツク	S2000i 100B	100t	約120cm ³	1
射出成形機	B4精研	J55EL II	55t	約50cm ³	1
多関節産業ロボット	到川電機	EPY-1250-A002	多関節産業専用アース	600×600(mm)	1
レーザー加工機	KEYENCE	WD-9990	YW4 レーザ	約120×120(mm)	1

加工分類

金型	○
表面処理	
鋳造・鍛造	
アラミ加工	○
プレス加工	○
機械加工	○
生産設備	○
カーエレ	○
その他	○

※その他とは、ゴム、溶接、縫製・組み立てなど

主要取引先

〇〇〇〇株
△△△△株
▽▽▽▽株
◆◆◆◆株

主要製品、加工内容、材質

主要製品	月産生産能力
サスペンション部品	20,000個
ハンドル部品	20,000個
カップホルダー	20,000個
サイドブレーキ部品	20,000個
ソケット部品	20,000個

1. PP/ABS/PC/POM/PMMA/PPS等各種樹脂対応
2. 精密・インサート成形
3. フライヤー高含有樹脂対応可能
4. 50t~550t成形機で幅広い寸法に対応
5. 透明樹脂対応実績あり

取得許認可等 (ISO、IATF等)

ISO9001 (2018年1月取得)、ISO14001 (2019年1月取得)、IATF16949 (2020年1月取得)

設計部門

有

品質保証部門

有

特徴・強み(セールスポイント)

<特徴・強み(セールスポイント)>
・自社ビジネスの特徴、セールスポイントとなる強み等を簡潔に記載

精密樹脂部品の金型開発/射出成形/加工/塗装/ユニット組立を社内で一貫して対応可能

<品質保証部門>と<設計部門>
・有無を「有」が「無」で記載

<主要製品、加工内容、材質>
・主要製品の製品写真や図が最も重要!
※部品納入先の具体的な企業名も記載できた方がよい
・さらに、以下を追記できると良い
①材質
②加工精度
③自社が有する技術
-「生産性の向上」、「コスト低減」、「軽量化」に繋がる新工法、新技術等のアピールができれば、なお良い
-過去に自動車部品の納入実績がある場合、その製品の説明も有効

車〇〇〇〇様向け「ハンドル部品」
車〇〇〇〇様向け「サスペンション関連部品」
車〇〇〇〇様向け「サイドブレーキ部品」
車〇〇〇〇様向け「ソケット部品」
車〇〇〇〇様向け「カップホルダー」